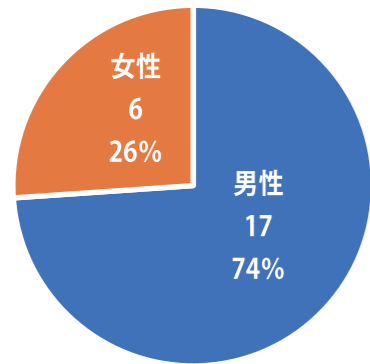
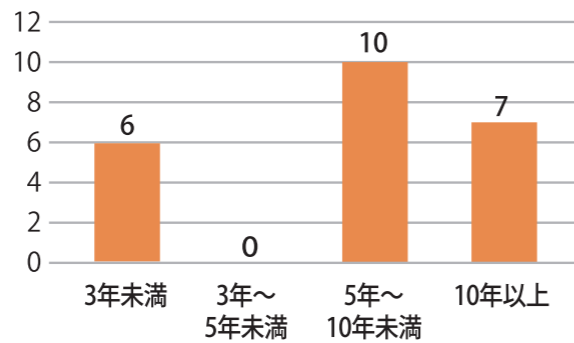


問1-1 回答者数と性別



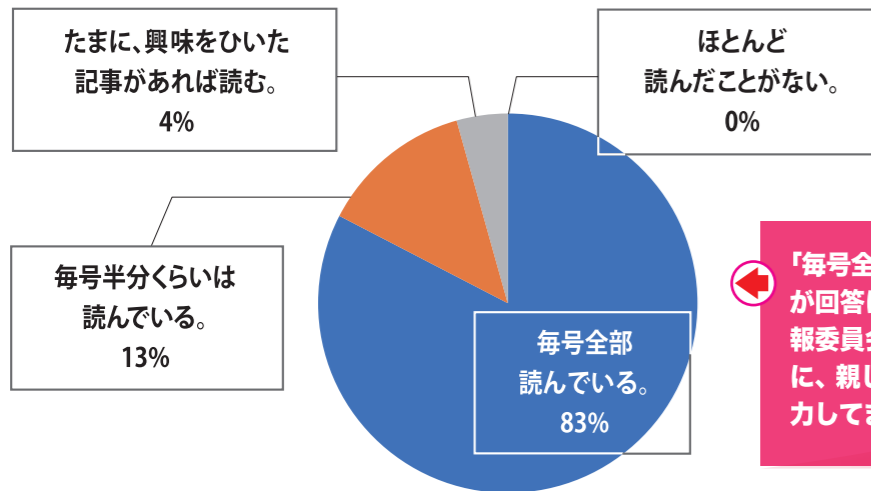
回答者数は、全会員の約2%でした。男女の比率は、概ね会員の比率と同じでした。

問1-2 シルバー会員歴



3年～5年については、実質2年間の幅しかなく回答が無かったと思われます。問2以降について、会員履歴による特性は特にはありませんでした。

問2 「ハローシニア佐倉」はお読みいただいていますか



「毎号全部読んでいる」が83%でした。読んでいる方が回答に応じてくれたと言えるかもしれませんが、広報委員会としてはうれしい結果でした。これを励みに、親しみやすく読んでいただける紙面づくりに努力してまいります。

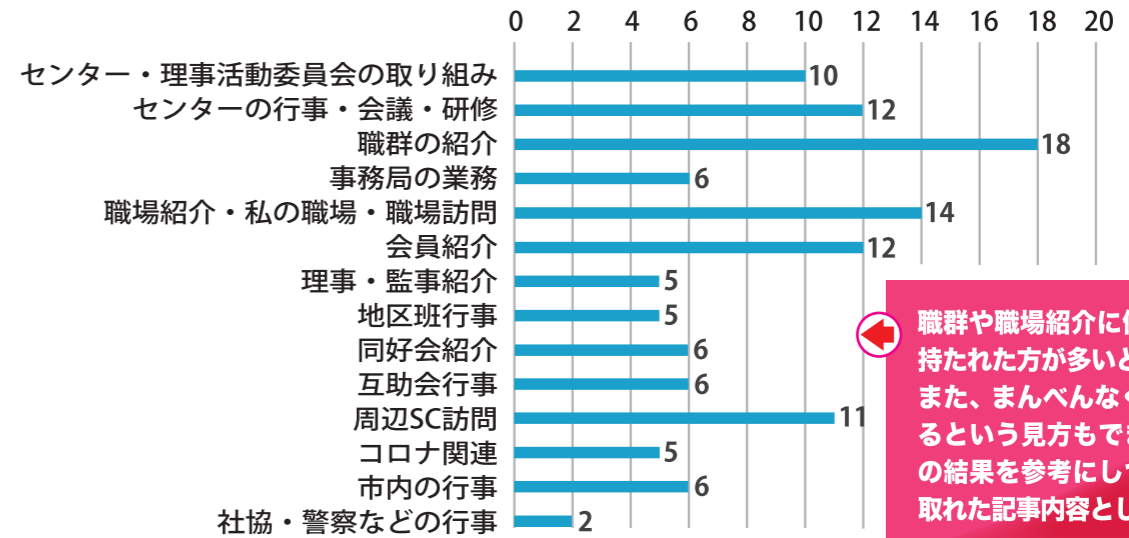
アンケート結果をご報告します

9月号で実施した「ハローシニア佐倉」についてのアンケートには、男性17人、女性6人、合計23人から回答をいただきました。ここに、集計結果とこれからの対応についてご報告します。

広報委員長 長田 成兒

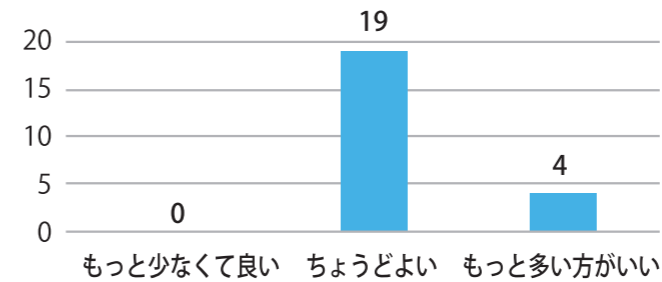


問3 どんな内容の記事に興味を持ちましたか？(複数回答可)



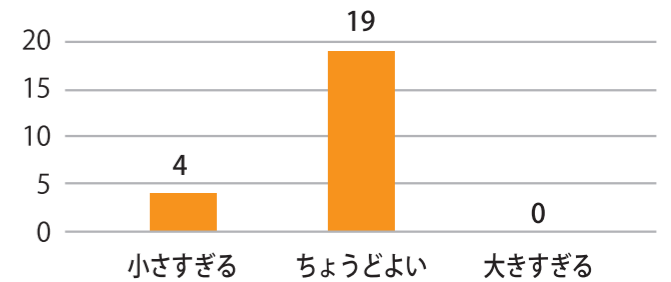
職群や職場紹介に係る記事に興味を持たれた方が多いという結果でした。また、まんべんなく興味を示しているという見方もできそうです。今回の結果を参考にしつつ、バランスの取れた記事内容としてまいります。

問4 記事の分量はいかがですか？



記事の分量については、大部分の方が「ちょうどよい」という結果でしたが、「もっと多い方がいい」という方もいらっしゃいました。当面現在のA4、4ページで行きたいと思っております。

問5 活字の大きさについて



活字の大きさについても、大部分の方が「ちょうどよい」という結果でしたが、「小さすぎる」という方もいらっしゃいました。今後編集にあたりましては、活字が小さすぎないように配慮してまいります。

自由回答欄

貴重なご意見、ご提案をいただきありがとうございます。今後、「ハローシニア佐倉」の編集にあたって、参考とさせていただきます。なお、紙面の制約から、一部省略・集約させていただきました。

【今後取り上げてほしい記事など】

(会員に関する事)

- 多芸、多趣味な多くの人材の「100歳を目指した自宅」を紹介
- 理事、班長等片寄らず、毎回男女2名毎紹介など
- 「私の健康法」「私の仕事における改善工夫、段取り、独自の道具など」「我が家のペット」「私の趣味」などの紹介

(行事、出来事、活動に関する事)

- 月のシルバーの出来事(主なもの数件)
- 職場紹介・同好会活動を幅広く載せて下さい。
- 職群紹介について、今回草取りですが、折角記事にしているのですから、草取りの専用道具使用例等実務的なものを記載してもらおうと、シルバーの清掃また個人的にも役立ちます。また、苦労話をもう少し掘り下げると記事が良くなります。
- やはり、どんな仕事があるのか？職場紹介は興味深いです。
- 働く高齢者(＝シルバー人材センター)の現場、現実を順序良く紹介
- 繰り返し事故・災害の教訓を、繰り返し取り上げて注意喚起してはどうですか。

(人材センター訪問に関する事)

- 人材センター訪問は、他のSCがどの様な取り組みをしているか分り参考になります。
- 周辺SC訪問について、メインの職種・特色ある職種等内容についても記載してもらおうともっと良い。

(旅、名物、出身に関する事)

- 佐倉市名所シリーズ、観光スポット等のガイドには大いに参考にしたいと思っております。
- 会員の故郷の手記、ご当地名産品
- 良かった旅先の宿・温泉の手記、交通手段、料理、食べ物
- 会員は全国各地から集まっています。その土地の名物名勝等を紹介してくれる連載いかがでしょうか。

(その他)

- 以前あったと思いますが、脳トレ・パズル・クイズ欄があると良い。
- スマホを使ってみたいけど月々の値段がいくら掛かるか気になる。QRコードはどうやって使うのか、スマホの説明会ではどんなことを教えてもらえるのか気になります。

【ご意見等】

- 誤字、脱字、敬語(接遇の前に足もとからキチンと見本を示す。)
- 事務局日より、シルバーさくら、ハローシニア佐倉の記事のバランス(片寄らない。重複記事少なくする。)
- 今号はアンケートと草取り班のリーダーの特集となっておりますので興味深く読ませていただきました。今後熟読するようにして、話の種としたいと思います。
- ちゃんと読むととても興味深いです。



職群紹介

襖・障子・網戸張り替え班

今日は当センター独自事業の大きな柱の一つである
襖・障子・網戸張り替え班取材しました。
作業場所はセンターの右側の建物、ワークプラザの1階です。

写真左から織本副班長、小澤さん、有賀班長、榊さん、山本さん、那須さん

作業の様子はスマホで撮影下さい
動画

引取り・納品に同行しました。

取材日の朝、就業開始時刻の8時前から既に皆さんが揃っていて、6台の各自の作業台で仕事の準備を進めておられました。さっそく、お客様から襖の引き取りに行く織本副班長と榊さんに同行させて頂きました。車は障子では約30枚を立て掛けて積める様に造り込まれた搬送専用の大型ワゴン車です。



引き取りの襖は13枚、後で取り付けの際の位置が分かる連番が書き付けられて、お客様のご自宅から慎重に運び出され、車に詰め込まれました。凡そ1時間でワークプラザに戻り、襖を降ろすと、次は、昨日引き取って張り替え作業が終わっている障子をお客様にお届けすること、これにも同行させて頂きました。お客様宅にはお庭経由でスムーズに搬入することができ、14枚の障子はものの15分程で搬入・設置が完了しました。



襖・障子の張り替えはこれからがハイシーズン

再びワークプラザに戻り、有賀班長にお話を伺いました。

襖・障子・網戸張り替え班は、宮丸班長以下7人編成の第1班と有賀班長以下6人の第2班との2班体制となっており、1週間交代で完全に独立して作業をされているとのこと。隔週で6人体制での現在の作業量が体力的に丁度良いと感じられているそうです。

張り替えの年間を通じての仕事量は、網戸は5月頃から8月半ばまで、襖・障子は10月から年末を超えて新年までが最も多くなり、これからがハイシーズン、昨年は年内に終わらず、2月までかかってしまったとのことでした。

技術の習得は実践で

張り替えの技術の習得についてお聞きしました。全く張り替えの経験が無い人でも、1年で襖・障子・網戸の3種類の張り替えはほぼ一人立ち出来る様になるそうです。

新人の指導は、最初は主に有賀班長が実際の作業を通して行い、徐々に他の人からも実地指導が受けられる様になっているとのこと。

頭で覚えるより実際にやってみて、失敗を経験する方がしっかり技術が身に付くとのことでした。



お客様に対して

お客様に接する仕事で特に気を付けていることをお聞きすると、取り外した襖・障子で家具や壁あるいは床などに傷を付けない様に、慎重に取り扱うことが一番注意を要することのこと。また、車にはかんなやのこぎり等を積んでいて、細かな建具の具合を修正したり、修理を助言したりすることのことでした。



「襖・障子は張り替えて据え付けると、新しくなった紙が光を良く反射して、部屋が驚くほど明るくなります。張り替えて部屋が新しく綺麗になってお客様に喜んで頂けるのが、仕事をしていて一番嬉しいことです。」と有賀班長。

最後に会員の皆さんへのメッセージは、「お仕事の関係でお客様から襖・障子・網戸の張り替えで困っているお話を聞かれた際は、ぜひセンター事務局にお電話頂く様、お勧め下さい。」とのことでした。

襖・障子・網戸張り替え第2班の皆さん、お忙しい中取材にご協力頂きありがとうございました。

取材担当/広報委員 小野寺 弘孝

ハローシニア佐倉

(公社)佐倉市シルバー人材センター



(公社)佐倉市シルバー人材センター ホームページ

国指定の重要文化財、史跡の古墳群を巡り、再現された江戸時代の商家の街並みを散策し、明治建築の旧学習院初等科正堂に立つと、歴史と自然のまちなみ“栄町”を深く感じます。今回はこの地で活動する栄町シルバー人材センター(栄町SC)を訪問し、中川常務理事兼事務局次長と下方事務局次長にお話を伺いました。

人材センター訪問

第6回

栄町シルバー人材センター



下方事務局次長(左) 中川常務理事兼事務局次長(中央) 石川さん(右)

- ① 広報誌「活(ちから)力」に会員募集を常に掲載
- ② 住民向け講習会を主催して栄町SCを紹介
- ③ 会員の「口」
- ◆効果の高なのは「口」

設立から5周年の地域交流サロン

高齢者が積極的に外に出掛けて人と交流できるようと、ボランティア団体との共催で開始。◆サロンの場合は校舎の元教室。ここに集まり、一日参加費100円で自由にお茶をいただき、会話を弾ませて愉快に時を過ごします。参加する住民は月に300〜400名、累計は今年9月末まで18,516名。◆節句には住民ゆかりの七段雛人形や大鑑を飾り、クリスマス等の催しも開きます。

住民に向けた栄町SCの普及・PR活動として取り組む策は

- ① 広報誌「活(ちから)力」を年3回発行
- ② 新年や記念事業の際は約5千部の栄町SC広報紙を地域新聞の折り込みチラシとして各住戸にお届け
- ③ 栄町SC広報紙を自治会向け行政文書と共に回覧
- ④ 植木剪定等の講習会を主催
- ⑤ 町の行事に協賛して活動の姿を紹介
- ⑥ 音楽会を年2回開催

ほぼえみサポート事業の展開では

- ① 高齢者在宅生活支援サービス↓昨年の利用者は77名
- ② 「ミ」の減量が原点のリユース事業↓寄付された食器、装飾品、乳母車等を校舎の元玄関エリアを常設会場にして展示販売
- ③ 施設内でアンテナショップ運営↓手作りマスコット販売
- ④ 総合生涯学習講座の開設↓書道、着付け、洋風生け花等を講習

メールで会員に配信する情報には

- ① 栄町SCで受注した仕事情報
- ② 注意喚起(交通・作業安全、コロナ感染予防、防犯、詐欺等)
- ③ 理事会案内
- ④ 業務連絡

栄町SCの概要

区分	栄町SC	佐倉市SC
会員数(令和2年9月末)	148名	1,071名
女性比率(令和2年9月末)	25%	30.3%
受注件数(令和元年度)	1,146件	18,089件
受注金額(令和元年度)	74,529千円	568,027千円
公共：民間比率	44：56	15：85
人口(令和2年9月末)	20,344人	173,979人
面積	32.51km ²	103.69km ²

「地域のつながりを大切にしたい活動と、その役割を担う会員との迅速な情報伝達が印象的でした。確実なメール受信・開封の運動を続け、最新情報をメールで受け取る会員は74%です。組織の特色を生かして時代と共に進化する栄町SCと感じました。」
記事担当/広報委員 徳野 廣一